

尾瀬国立公園にて

令和6年6月19日 沼田市立多那小学校 5, 6年生

6月19日に尾瀬ネイチャーラーニングに行ってきました。学習を踏まえて児童が考えた尾瀬への提案や感想を掲載します。

シラネアオイの植生保護柵



鹿の足跡

尾瀬の湧き水



～わたしたちの提案～

1、鹿害について

鹿が植物を食べてしまうと綺麗な植物が減り、お客さんや観光客が来なくなってしまうと思いました。このことから尾瀬の鹿対策を提案します。具体的には、次の3つを提案します。

(1)鹿が食べてしまう植物の近くに、鹿が食べない「オオカニコウモリや、フッキソウ」や毒のある植物をたくさん植えると食べられないと思えないと思いました。

(2)鹿は赤色に警戒し寄ってこないなので、赤色の花を植えたり赤色のテープを近くに貼ったり、風になびかせるといいと思いました。

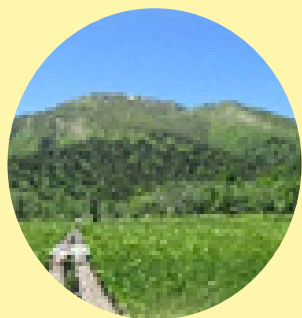
(3)鹿の数を増加させないためにはメスの捕獲が効果的だと思いました。

2、「尾瀬の水」の美味しさについて

お店で売られている「尾瀬の水」は、尾瀬の故郷片品湧水群から採取した天然水です。尾瀬に流れる水は雪解け水を含んでいます。その雪解け水が葉っぱのおかげでスポンジのようになった土の中に吸収され、湧き水として出てきているそうです。そのため「尾瀬の水」は、クセのない名水で有名です。独特なバランスが保たれていて甘みのある口当たりになっていることがわかりました。実際に飲んでみてとてもおいしかったです。「尾瀬の水」は、尾瀬について関心をもってもらうきっかけになると思います。みなさんにもぜひ飲んでみてほしいので、次のことを提案します。

○尾瀬の水につけたいキャッチフレーズの提案
冷たい 口当たりが良い やわらかい水

～感想～



尾瀬にはきれいな植物がたくさんあります。しかしそのきれいな植物を鹿が食べてしまい荒らされ見た目が悪くなることもあります。尾瀬を訪れた人に尾瀬はいいところ！と思ってもらうために、鹿が植物を食べないように対策をしながら尾瀬の自然を守っていくことが大切だと思いました。今の尾瀬の状況を理解しながら、ぜひ尾瀬に行ってほしいです！